

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	千代地区の「地域力」を高める地域活性化事業
事業主体 (連絡先)	千代地区まちづくり委員会
事業区分	(1)地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,095,396 円

事業内容

飯田市への合併50周年を機に、千代地区の歩みを残す史料としての記念誌を刊行し、地区民が地域を見つめ直し、地域課題への関わり方やこれからの地域づくりを考える「地域力」向上への機会とする。

- 1 記念誌の制作・刊行
発行1000部 3月20日納品
- 2 座談会 平成29年6月7日



【記念誌刊行発表会の様子】

【目標・ねらい】

- ①執筆や資料提供などに多くの地区民の協力をいただき制作する。
- ②記念誌の刊行にあわせて発表会を行い、地域の歴史を振り返り、今後の地域づくりを考える機会とする。
- ③小学校や中学校、関係機関へ記念誌を贈呈し、郷土学習の材料として活用してもらう。

事業効果

- ①刊行委員会14名、執筆者20名、写真資料提供者24名のほか、聞き取り協力者や座談会出席者等、多くの地区住民の協力を得て、製作することができた。原稿執筆の際に聞き取りを行う等、世代間の交流が図られるとともに、家庭内で記念誌の刊行が話題になる等、多くの地区住民が地域を振り返る機会となった。
- ②記念誌刊行発表会を3月25日に2回に分けて開催し、参加者は計38名だった。地域の歴史を振り返り、今後の地域づくりを考える機会となった。
- ③地元小学校2校、地元中学校へ各2冊、記念誌を贈呈した。記念誌の編纂において、小中学生が読むことができるよう、難解な字にふりがなを振ったり、字句の表現を平易にするよう配慮した。

※自己評価【B】

【理由】 記念誌へ多彩な記事を掲載することができ、これを読んだ住民が地域の歴史を振り返り、地域のことを深く学ぶ材料となった。また、住民が今後の地域の課題を考える「地域力」向上に資するものとなった。

今後の取り組み

- ・小学校における郷土学習の際に、記念誌を活用した講座を開催し、子どもたちが地域の歴史を知り、地域への愛着や郷土への誇りを育むことにつなげていきたい。
- ・記念誌刊行発表会の際に参加者から、記念誌を活用して、今後の地域づくりを担う30代～50代の世代へ地域の歴史を伝えることの重要性の発言があったが、子どもたちだけではなく郷土学習の場を、区単位で開催し、多世代へ地域の歴史を伝え、地域の課題を考える場を提供していきたいと考えている。
- ・文化祭等、幅広い世代の地域住民が集う場所で、記念誌に掲載した記事や写真、資料の展示を行い、世代を超えた話題作りや意見交換を行う機会としたい。
- ・これらの取組を積み重ね、多くの住民の参画による地区の次期基本構想策定につなげたい。